



第 68 回近畿東海矯正歯科学会 学術大会・総会 プログラム

日 時：2026 年 6 月 28 日（日）午前 9 時 30 分より
場 所：長良川国際会議場

近畿東海矯正歯科学会
会 長 永 田 裕 保

第 68 回近畿東海矯正歯科学会学術大会
大 会 長 村 林 学
事務局長 丸 地 隆 典

主 催
近畿東海矯正歯科学会

後 援
公益社団法人 岐阜県歯科医師会
一般社団法人 岐阜市歯科医師会
岐阜観光コンベンション協会
朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野

***** 日歯生涯研修カード・日本矯正歯科学会会員証をご持参ください *****
・「日歯生涯研修事業」の研修単位について、当日参加の方は、日歯生涯研修登録システム（E-system）を用いた登録となります。詳しくは日本歯科医師会にお問い合わせください。
・日本矯正歯科学会認定医の方は、学会より配布されました会員証（またはQRコード）を当日ご持参ください（有効期限が 2025 年 12 月 31 日のカードも利用可）。
・Web 参加登録後、学会当日に会場へお越しの際は、参加証をご持参ください。

＊お知らせとお願い＊

【学術大会参加の皆様へ】

1. 午前 9：00 より長良川国際会議場にて受付を行っております。
2. 当日学会会場にて参加登録の方は、会場受付にて参加費の支払いを行ってください。
3. 学術口演、学術展示、一般症例展示、認定医更新用症例報告者は本学会会員であることが必要です。
4. 必要であれば、手荷物はクロークへお預けください。
5. Web 参加登録後、学会当日に会場へお越しの際は、参加証をご持参ください。

【学術口演者でご発表の方へ】

1. 一般口演は 1 題 10 分、追加討議 2 分ですので、時間を厳守してください。
2. 演者の方は発表時間の 15 分前に次演者席にお着きください。口演発表時間は進行状態によって、多少の時間的ずれも考えられますので、お早目にご準備ください。
3. プレゼンテーションには、パーソナルコンピューター 1 台と液晶プロジェクター 1 台を用意いたします。コンピューターの OS は Windows 11、プレゼンテーションソフトは Office365 です。全角のフォントは、特殊なフォントのご使用はお控えいただき、OS に標準搭載されているもの（MS ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、メイリオ、游ゴシック、游明朝など）をご使用ください。プレゼンテーションのご作成時には、互換性ならびに環境をよくご確認くださいますようお願いいたします。とくに Macintosh で作成されます場合には、ファイルを PowerPoint 形式で保存し、ファイル名に半角で拡張子（.pptx）を忘れずに付与してください。予め、Windows 上で動作に支障がないことをご確認いただきますようお願いいたします。
4. 発表で使用されるプレゼンテーションファイルは、USB ストレージメディアでご持参いただき、口演発表データ受付で 9 時から 9 時 30 分の間にファイルをご提出ください。
5. 発表の際は、持参していただいたファイルを学会で用意したパーソナルコンピューターへコピーして使用しますが、万に備え、プレゼンテーションの動作確認を事前に行ったノートパソコンをご持参ください。なお、液晶プロジェクターへの接続は、一般的な HDMI コネクタ（写真参照）を使用します。必要に応じて変換アダプター等を用意ください。
6. 発表中にパーソナルコンピューターを操作していただくことはできません。プレゼンテーションにはアニメーションを使用しないでください。
7. スライドプロジェクターは用意いたしません。ご了承ください。



※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録した CD-R メディア 1 枚（Windows または Macintosh のワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください）をあわせて提出してください。

8. 筆頭発表者および共著者は、発表スライドにおいて発表内容に関連した利益相反（COI）の有無を記載し、有りの場合はその詳細を開示してください。

COI 無しの場合

第 68 回近畿東海矯正歯科学会 COI 開示

発表者名

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係
にある企業などはありません。

COI 有りの場合

第 68 回近畿東海矯正歯科学会 COI 開示

発表者名

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある
企業などとして、

顧問：***会社

株保有：****会社

特許使用料：****会社

講演料：***会社

原稿料：***会社

贈答品などの報酬

【追加・質問される皆様へ】

1. 会場でのご発言は座長の指示に従い、必ず所属、氏名を明確にしてください。質疑応答の記録は取りません。
2. 追加・質問は 1 題につき 2 分ですので簡潔にお願いします。

【座長の方へ】

1. 担当される演題予定時間の 15 分前までに次座長席にお着きください。
2. 追加・質問での発表者には所属、氏名を明確にさせてください。
時間厳守にご協力いただき、円滑な発表と討論の場となるよう、ご配慮をお願いします。

【学術展示・一般症例展示の方へ】

1. 学術展示は 4 階 大会議室で行い、一般症例展示は 2 階 第 5 会議室で行います。
2. 展示時間は 9：30～16：30 です。
3. 展示受付および搬入は 9：00～9：30 の間にお願いします。
4. 展示は展示番号の場所をお願いします。
5. 展示をされる先生は、11：30～12：00 に展示場所にご待機ください。
6. 学術口演発表者と学術展示発表者からそれぞれ 1 名の優秀発表賞を選出し、閉会式にて表彰式を行います。受賞者は当日発表となるため発表者は閉会式までご参加ください。
7. 搬出は 16：30～17：00 の間に速やかにお願いします。

※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録した CD-R メディア 1 枚（Windows または Macintosh のワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください）をあわせて提出してください。

【認定医更新用症例報告の方へ】

1. 認定医更新用症例の審査・展示会場は3階 第2会議室です。
2. 受付および搬入は9:00~9:30の間にお願いします。
3. 審査は9:30~13:45、展示は試問終了後から16:30です。展示番号の場所をお願いします。
4. 試問時間は13:45~14:45です。各先生の試問開始時刻は受付にて確認してください。なお、試問時間に変更がある場合がありますので、当日のアナウンスにはご注意ください。
5. 試問を受ける方は必ず試問開始時刻の15分前に試問会場（3階 第2会議室）に集合してください。

※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録したCD-Rメディア1枚（WindowsまたはMacintoshのワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください）をあわせて提出してください。

【学術展示・一般症例展示・認定医更新用症例報告をご覧の皆様へ】

1. 学術展示・一般症例展示の演者が、11:30~12:00に展示場所に待機しておりますので、ご自由に討論なさってください。
2. 9:30~14:45の間は、審査および試問のため認定更新用症例報告会場（3階第2会議室）への入室・閲覧はできません。
3. 認定医更新用症例報告症例閲覧は3階 第2会議室において試問終了後~16:30の間に行います。
4. 展示の資料は展示者にとって非常に大切なものです。最大の注意を払ってご覧ください。特に、模型は壊れやすいので、なるべく机の上に置いたままご覧ください。手にとって観察される方は、両手で安定した姿勢をお願いします。
5. 展示の資料を破損された方は必ず大会事務局（3階 第3会議室）にご連絡ください。

【矯正器材展示をご覧の皆様へ】

1. 矯正器材展示は9:30~16:30の間、4階大会議室にて行っております。

大会事務局

朝日大学歯学部歯科矯正学分野
〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積 1851
TEL: 058-329-1482 FAX: 058-329-1482
E-mail: maruryu@dent.asahi-u.ac.jp

大会会場

長良川国際会議場
〒502-0817 岐阜市長良福光 2695-2 <https://www.g-ncc.jp>
TEL: 058-296-1200 FAX: 058-296-1210

参加費

歯科医師 会員 4,000 円、非会員 11,000 円（抄録代含む）
コデンタルスタッフ 2,000 円（抄録代含む）

交通案内・宿泊案内

交通アクセス Access Map



交通案内

*バス（約 20～25 分） <https://www.gifubus.co.jp/>

岐阜バス「市内ループ線」で「長良川国際会議場北口」下車（徒歩 3 分）

「岐南町線」で「長良川国際会議場北口」下車（徒歩 3 分）

「茜部福光線 K50・K61」で「長良川国際会議場前」下車（徒歩 1 分）

*タクシー（約 10～15 分）

*ご来場には公共交通機関のご利用をお願いいたします（自家用車のご利用はご遠慮ください）。

近隣宿泊施設案内（各自で直接ご予約ください）

① 岐阜都ホテル 会場に併設 〒502-0817 岐阜市長良福光 2695-2

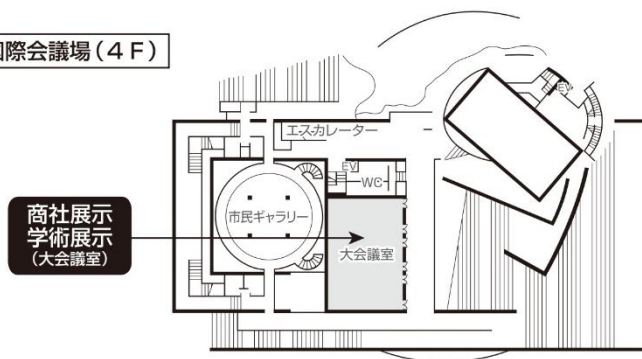
TEL：058-295-3100 FAX：058-295-3200 <https://www.miyakohotels.ne.jp>

② 岐阜グランドホテル（長良川温泉）会場まで車で5分 〒502-8567 岐阜市長良 648 番地

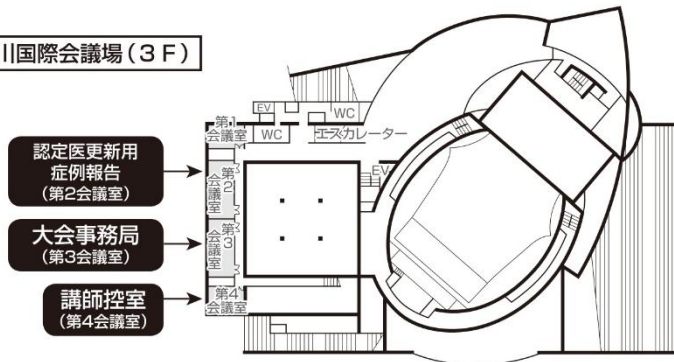
TEL：058-233-1111 FAX：058-233-1122 <https://www.gifugrandhotel.co.jp>

会場案内図

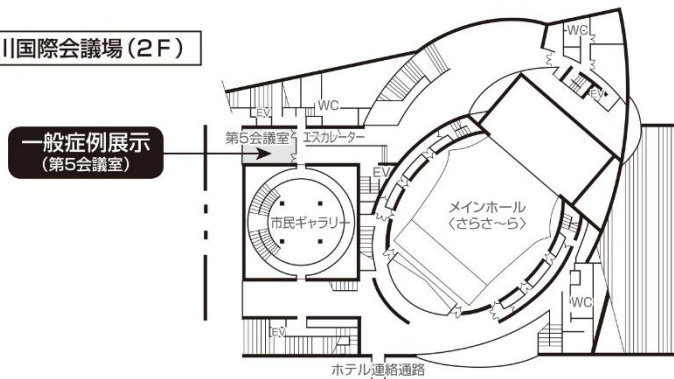
長良川国際会議場（4F）



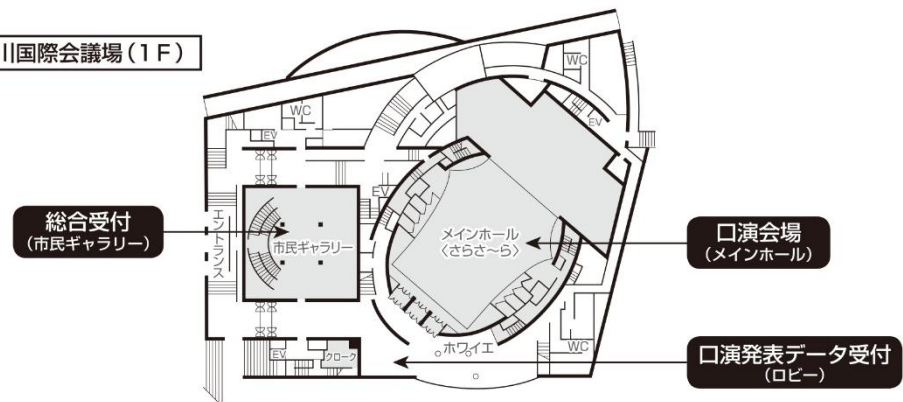
長良川国際会議場（3F）



長良川国際会議場（2F）



長良川国際会議場（1F）



進行予定表

	長良川国際会議場			
	1 階 メインホール	3 階 第 2 会議室	2階 第5会議室	4 階 大会議室
9:00	設営・搬入 スライド受付	設営・搬入	設営・搬入	前日から設営 9:00から搬入
9:30	開会式	認定医更新用 症例報告審査	一般症例展示 (質疑応答11:30～12:00)	商社展示 学術展示 (質疑応答11:30～12:00)
9:45	学術口演			
11:00	講演 (日本矯正歯科学会より)			
11:15	総会			
11:45	ランチョンセミナー			
12:45	休憩			
13:00	特別講演 1 渡辺 和也 先生			
14:30	休憩			
14:40	特別講演 2 友成 博 先生			
16:10	表彰式 閉会式			
16:45	搬出	搬出	搬出	
17:00				

懇 親 会

- 日時：2026 年 6 月 27 日（土）18 時 00 分～
 - 場所：都ホテル 2 階 ボールルーム
 - 会費：5,000 円
- ご出席の場合、氏名（個人名）をご記入の上、下記口座までお振込みください。
- 口座番号：大垣共立銀行 穂積支店（店番 030）普通 999198
- 第 68 回近畿東海矯正歯科学会 学術大会 事務局長 丸地 隆典
- ※賛助会員の方は 1 名まで参加無料ですので当日受付でお申し付けください。
- ※申し込みが殺到した場合、会場の変更を行う可能性があります。
- 申し込み期限：2026 年 5 月 23 日（土）

開 会 式

9:30~9:45 長良川国際会議場 1階 メインホール

司会 丸地 隆 典

開会の辞・挨拶 第68回近畿東海矯正歯科学会学術大会大会長 村 林 学

近畿東海矯正歯科学会会長 永 田 裕 保

学 術 口 演

9:45~11:00 長良川国際会議場 1階 メインホール

座長：谷 川 千 尋

A-01 自動認識人工知能による多種エックス線画像の性別判定

浅井 茉 奈, 福 田 元 気*, 岡 森 大 典, 有 地 淑 子*, 西 浦 亜 紀

(大阪歯科大学歯学部歯科矯正学講座,

*大阪歯科大学歯学部歯科放射線学講座)

座長：矢 野 蒔 子

A-02 Anti-Bowing Lingual Slider (ABLiS) 装置を用いた上顎前歯エンマスリトラクションの治療戦略

片岡 加 伊, 田 渕 雅 子, 関 谷 健 夫, 加藤倫太郎, 佐 奈 愛 梨,

鈴 木 琉 太, 宮 澤 健

(愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)

座長：川 村 彩 花

A-03 マルチブラケット装置装着がカリエスリスクの経時的変化に与える影響

米 田 春 樹, 留 和 香 子, 北 井 則 行

(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野)

座長：竹 内 綾

A-04 Bone anchored maxillary protraction の長期予後

石 井 瞳, 黒 坂 寛, 嘉ノ海龍三*, 山 城 隆

(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座, *兵庫県)

講 演

11:00~11:15 長良川国際会議場 1階 メインホール

演者：及 川 崇 先生 (公益社団法人日本矯正歯科学会)

総 会

11:15~11:45 長良川国際会議場 1階 メインホール

ランチョンセミナー

11:45~12:45 長良川国際会議場 1階 メインホール

昼食（お弁当）をご用意しております（数に限りあり）。

- 株式会社アソインターナショナル
- エンビスタジャパン株式会社オームコ
- 株式会社松風
- 株式会社 JM Ortho
- 株式会社トミーインターナショナル
- 株式会社バイオデント

審査・試問および質疑応答

9:30~11:45 認定医更新用症例報告・審査：3階 第2会議室

13:45~14:45 同試問：3階 第2会議室

11:30~12:00 学術展示 質疑応答：4階 大会議室

11:30~12:00 一般症例展示 質疑応答：2階 第5会議室

特別講演 1

13:00~14:30 長良川国際会議場 1階 メインホール

座長：村 林 学

演者：渡 辺 和 也 先生（渡辺矯正歯科・武蔵野市 吉祥寺）

演題：「治療を成功に導く3つの歯車について」

一私の研修当初から今日に至るまでを振り返って一

特別講演 2

14:40~16:10 長良川国際会議場 1階 メインホール

座長：北 井 則 行

演者：友 成 博 先生（鶴見大学歯学部 歯科矯正学講座 教授）

演題：「国民が求める広告可能な矯正歯科専門医制度の構築に向けて」

閉 会 式

16:15~16:45 長良川国際会議場 1階 メインホール

司会 丸 地 隆 典

次回総会案内 第69回近畿東海矯正歯科学会学術大会大会長 佐 奈 正 敏

閉会の辞 第68回近畿東海矯正歯科学会学術大会大会長 村 林 学

商社展示

9:30~16:30 長良川国際会議場 4階 大会議室

学術展示

9:30~16:30 長良川国際会議場 4階 大会議室

B-01 矯正歯科治療経験と口腔衛生行動との関連性

～大学新入生の歯科健康診査結果より～

八木 孝和, 宮澤 絢子, 柳田 学

(神戸常盤大学)

B-02 両側小臼歯抜去を伴う矯正歯科治療における上下口唇形態の三次元評価

大山 顕寛, 留 和香子, 北井 則行

(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野)

B-03 矯正用ステンレス鋼アーチワイヤーの熱処理による寸法安定性

林 楷陸, 堀 口敬司*, 澤田 智史*, 北井 則行

(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野,

*朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科理工学分野)

B-04 マウスピース型矯正装置とマルチブラケット装置の治療達成度比較:

症例難易度が ABO-CRE 構成要素に与える影響

金子 優, 町谷亜位子*, 柏 英希**

(長野県, *明海大学歯学部オーラル・リハビリテーション学分野,

**千葉県)

一般症例展示

9:30~16:30 長良川国際会議場 2階 第5会議室

1. 上顎前突

C1-01 過蓋咬合とシザーズバイトを伴うアングルⅡ級 1 類叢生症例

小室さつき

(近畿矯正歯科研究会)

C1-02 大きなオーバージェットを伴うアングルⅡ級骨格性上顎前突症例

(外科的矯正治療)

永田 裕保

(近畿矯正歯科研究会)

C1-03 早期治療症例 混合歯列期から開始した上顎前突症例の装置撤去 10 年後の経過観察

中橋 章泰

(大阪歯科大学歯科矯正学講座同門会)

C1-04 大臼歯欠損を伴う上顎前突症例

浜田 夏子

(近畿矯正歯科研究会)

- C1-05 叢生と前歯部開咬を伴う骨格性上顎前突症例
眞岡 謙介 (まおか矯正歯科)
- C1-06 開咬を伴う骨格性上顎前突症
中本 清嗣 (大阪歯科大学歯科矯正学講座同門会)
- C1-07 著しい上顎前歯の前突を伴う骨格性上顎前突症
中本 清嗣 (大阪歯科大学歯科矯正学講座同門会)
- C1-08 左側に鋏状咬合を伴う上顎前突症例
重永奈緒子 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-09 歯科矯正用アンカースクリューを併用して過蓋咬合を改善したアングルⅡ級2類
low angle 症例
岩田明日香 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-10 犬歯の埋伏を伴うアングルⅡ級1類上顎前突症
西田 真 (京都矯正歯科医会)
- C1-11 上顎前突, 上下顎歯列の重度叢生およびガミースマイルを伴う骨格性2級,
アングルⅠ級, ハイアングル症例
朝井 悠太 (大阪府)
- C1-12 ラッセルシルバー症候群を背景にもつアングルⅡ級2類不正咬合症例
大岩 逸朗 (三重県)
- C1-13 リンガルブラケット装置による下顎後退型骨格性2級症例
大塚 重雄 (兵庫県)
- C1-14 骨格性開咬を伴う上顎前突症例
桃井 裕 (京都矯正歯科医会)
- C1-15 片側性シザースバイトを伴う AngleⅡ級2類過蓋咬合症例 (長期経過観察)
中村 理枝 (東京都)

2. 下顎前突

- C2-01 MSE (Maxillary Skeletal Expander) による上顎幅径調整後, Ⅲ級仕上げにて
治療した重度骨格性下顎前突の非外科症例
寺内 健人, 岡下慎太郎* (奈良県, *近畿矯正歯科研究会)
- C2-02 下顎片顎抜去で治療した, 骨格性下顎前突症例
速水 勇人 (京都矯正歯科医会)

- C2-03 上下第二小臼歯の先天性欠如を伴う前歯反対咬合症例
深井 統久 (大阪歯科大学歯科矯正学講座同門会)
- C2-04 上顎両側犬歯の先天性欠如を伴う骨格性Ⅲ級症例
広瀬 豊 (兵庫県)
- C2-05 非外科的アプローチによる重度な骨格性下顎前突症に対する ClassⅢ Finish 症例
岡下慎太郎 (近畿矯正歯科研究会)
- C2-06 著しい成人反対咬合の一治験例 (非外科症例)
中川 学 (近畿矯正歯科研究会)
- C2-07 偏位を伴うハイアングル骨格性下顎前突症例
山片 重徳 (近畿矯正歯科研究会)

3. 叢生

- C3-01 ロスフィロソフィを用いて診断したアングルⅢ級交叉咬合症例
高橋 一朗 (奈良県)
- C3-02 混合歯列期における下顎正中部エナメル上皮腫摘出後の下顎犬歯低位唇側転位に
対する矯正歯科治療の 1 例
岡 綾香, 黒坂 寛, 犬伏俊博, 夏山昌大, 藤城龍平, 山城 隆
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座)
- C3-03 上顎歯列弓の狭窄を伴う叢生症例
川端庄一郎 (大阪大学矯正学同友会)
- C3-04 術後 31 年長期観察症例
中西 洋介 (大阪歯科大学同門会)
- C3-05 リンガルブラケット装置による上顎左側犬歯と下顎右側側切歯の先天性欠如症例
大塚重雄 (兵庫県)
- C3-06 リンガルブラケット装置による叢生症例
大塚重雄 (兵庫県)
- C3-07 ロスフィロソフィを用いて治した、顎の不調を訴えたⅠ級叢生症例
高橋 一朗 (奈良県)

4. 上下顎前突

- C4-01 リンガルブラケット装置と歯科矯正用アンカースクリューによる上下顎前突症例
大塚重雄 (兵庫県)

5. 開咬

C5-01 叢生を伴う開咬症例
川端庄一郎

(大阪大学矯正学同友会)

C5-02 Maxillary Skeletal Expander (MSE) による上顎歯列弓拡大と小臼歯抜去を併用した high angle 開咬症例
中上絵美子, 岡下慎太郎*

(大阪府, *近畿矯正歯科研究会)

C5-03 術前に MSE (Maxillary Palatal Expander) により上顎歯列を側方拡大し, 上下顎骨切り術を施行した下顎後退症例
玉村長都

(兵庫県)

6. 外科的矯正治療

C6-01 ガミースマイルを伴う骨格性 2 級外科症例
文元智映, 岡下慎太郎*

(奈良県, *大阪歯科大学歯科矯正学講座)

C6-02 叢生と下顎左方偏位を伴う成人下顎前突症例
茶野秀太郎

(近畿矯正歯科研究会)

C6-03 下顎骨の左方偏位と前歯部叢生を伴う骨格性下顎前突症例
(外科的矯正治療適応症例)
大矢伸治

(近畿矯正歯科研究会)

C6-04 下顎右方偏位を伴う骨格性下顎前突症例
茶野秀太郎

(近畿矯正歯科研究会)

7. その他

C7-01 下顎右側第二小臼歯の舌側転位と左側第二小臼歯の先天欠如を伴う骨格性 1 級不正咬合
中山雄司

(大阪歯科大学歯学部歯科矯正学講座)

C7-02 上顎右側第一および第二大臼歯埋伏症例
切通正智

(三重県)

認定医更新用症例報告

9:30~16:30 長良川国際会議場 3階 第2会議室

1. 上顎前突

D1-01 著しい上顎中切歯の唇側傾斜を伴う上顎前突症例

田 隅 聖 美

(兵庫県)

D1-02 Skeletal class II アングルⅡ級上顎前突症例

農 端 健 輔

(大阪府)

D1-03 上下顎前歯唇側傾斜および開咬を伴う骨格性上顎前突

松 村 優

(兵庫県)

D1-04 叢生と正中線の偏位を伴う上顎前突症例

吉 廻 守

(愛知県)

2. 叢生

D2-01 骨格性Ⅰ級アングルⅡ級叢生症例

末 武 沙 耶

(大阪府)

D2-02 上顎右側犬歯の埋伏、重度叢生および過大なオーバージェットを伴う骨格性Ⅰ級、アングルⅡ級、ローアングル症例

服 部 修 磨

(京都府)

D2-03 正中線の偏位、high angle および歯性上下顎前突を伴う叢生症例

浜 島 康 祐

(愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)

D2-04 正中線の偏位と上顎左右側切歯口蓋側転位を伴う叢生症例

水 野 愛 実

(愛知県)

D2-05 Skeletal Class II を伴う叢生症例

齋 藤 夏 季

(三重県)

3. 上下顎前突

D3-01 骨格性Ⅱ級、上下顎前突症例

高 亀 美 佳

(兵庫県)

D3-02 下顎正中線の偏位を伴う骨格性Ⅲ級上下顎前突症例

玉 田 有 果

(愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)

商社展示

9:30~16:30 長良川国際会議場 4階 大会議室

【近畿東海矯正歯科学会賛助会員】(50音順)

- 株式会社アバンテック/株式会社 CATS システム
- 朝日レントゲン工業株式会社
- 株式会社アソインターナショナル
- エンピスタジャパン株式会社 オームコ
- 有限会社オーソデントラム
- 有限会社オーソデント
- 株式会社オーティカ・インターナショナル
- 株式会社グローバルエイト
- 株式会社松風
- 株式会社 JM Ortho
- ソルベントム合同会社
- 有限会社ティーピー・オーソドンテックスジャパン
- 株式会社デンタリード
- デンツプライシロナ株式会社
- 株式会社トミーインターナショナル
- 株式会社バイオデント
- 有限会社バルビゾン
- 株式会社ミツバオーソサプライ
- 株式会社ミサワ
- 株式会社 YDM

【その他】(50音順)

- インビザライン・ジャパン合同会社
- エンジェルアライン・テクノロジー・ジャパン株式会社
- 株式会社 GENOVA
- 株式会社ジーシーオルソリー
- 株式会社タスク
- Dental Monitoring 株式会社
- フォレストデント・ジャパン株式会社
- 株式会社フォレスト・ワン
- 株式会社 Brace
- 株式会社プロシード
- 株式会社メディ・パノラミック
- 株式会社メディアート
- 株式会社メディカルネット
- 安永コンピュータシステム株式会社
- ライズ株式会社

学会当日の参加費のご案内

本大会は、参加費が必要となります。

参加費：歯科医師 会員 4,000 円 非会員 11,000 円
コデンタルスタッフ 2,000 円

当日の抄録集に領収書を兼ねたネームプレートと同封いたします。このネームカードに氏名・所属を記入して、胸ポケットに差してご使用ください。

認定医の単位（旧ポイント）制度のご案内

認定医更新のためには研修単位（大会出席）が必要です。学会参加確認は日本矯正歯科学会より配布されました会員証（またはQRコード）を用いて行いますので、日本矯正歯科学会の方は、会員証（またはQRコード）を必ずご持参ください。なお会員証の有効期限が2025年12月31日のものも利用可能です。

「OHASYS」より会員証のQRコードの表示も可能です。操作方法については日本矯正歯科学会ホームページをご確認ください。

(研修単位)

認定の更新に必要な 5 年間の研修単位（更新前年の 12 月 31 日までに取得）

*認定の更新申請（1回目）40単位以上

＊認定の更新申請（2回目）50単位以上

* 認定の更新申請（3 回目以降）75 単位以上（ただし、認定医制度規則第 2 章第 8 条に定める矯正歯科臨床に直接関係する報告を行った場合は 50 単位以上）

(研修単位の配点)

*日本矯正歯科学会学術大会参加 10 単位

*地区学会等学術大会参加 7 単位

* 学会が認めた内外の関係学会等参加 5 単位

*その他、学会が適切と判断した生涯研修への参加 5 単位

*近年、認定医単位登録後、学会に参加されない方がいらっしゃいます。今後の近畿東海矯正歯科学会の発展のためにも、認定医単位登録後も積極的に学術大会への参加をお願いいたします。